



令和7年度 真志喜中学校 学校経営理念

～豊かな心で自ら学び、たくましく国際社会を生きる生徒の育成～

自律

学校経営理念

共創

協働

【育成すべき3つの「資質・能力」】

自律：「生きて働く知識・技能の習得」と行動実践

共創：「未知の状況でも対応できる思考力・判断力・表現力」

協働：「学びを自己の人生・社会に生かす力 Well-being」

○学校経営方針 ➡ 「カリマネ」の理念を活かす（学校評価・諸調査・自己評価）

○学校経営の重点 ➡ 徳・知・体 ～自己肯定感・自己有用感を土台に～

【学校運営・教育課程推進の視点】

※不易と流行の教育をバランスよく！

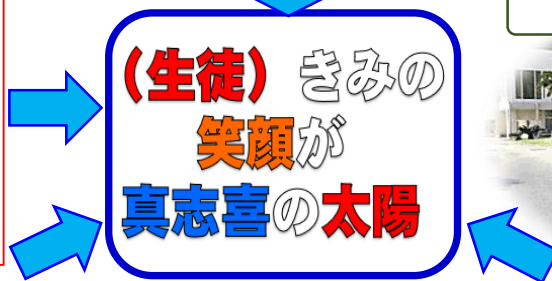
○取組の視点は、常に「生徒」を中心に！

○取組で目指すのは「生徒のよき変容」

○取組の評価は「生徒の変容」が指標

ピグマリオン効果の視点で「愛し、信じ、待つ」

花と緑の環境



経営の重点

- ①「豊かな心」「望ましいマナー」の育成
※道徳教育、キャリア教育、学級経営等の充実
- ②「確かな学力の育成」
※学習の自立化、自己肯定感・自己有用感の育成
- ③「健やかな体」の育成
※自主性・部活動の活性化と適正化
- ④特別支援教育の充実
※個々のニーズ支援 / 全教職員体制での支援

指導の努力点

- ①支持的風土に満ちた学級・学年経営（認め、助け、支え合う）
※承認活動、掲示教育、特活・道徳の内容充実
- ②生徒の自立を促す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化
- ③個に寄り添い・関係機関と連携した不登校対策と生徒支援、教育相談の充実
- ④合理的配慮による特別支援教育の充実
- ⑤生徒がよりよく育つ魅力ある生徒会活動・部活動
※心の「居場所づくり」「絆づくり」